



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 オカダアイオン株式会社  
 コード番号 6294 URL <http://www.aiyon.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 苅田 俊幸  
 (氏名) 篝 耕二

TEL 06-6576-1281

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,481	△1.7	209	△22.4	213	△20.1	134	△20.5
26年3月期第1四半期	2,524	22.0	270	37.8	267	37.7	168	34.2

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 133百万円 (△35.7%) 26年3月期第1四半期 208百万円 (43.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	19.44	19.37
26年3月期第1四半期	29.37	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	円 銭	
27年3月期第1四半期	11,510		6,020		52.2	869.96		
26年3月期	11,576		5,969		51.4	862.58		

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 6,005百万円 26年3月期 5,954百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年3月期	—				
27年3月期(予想)		0.00	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,750	15.3	500	10.9	500	11.4	300	10.8	43.46
通期	11,500	10.9	1,000	15.4	1,000	19.4	600	22.0	86.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	7,228,700 株	26年3月期	7,228,700 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	325,175 株	26年3月期	325,116 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	6,903,574 株	26年3月期1Q	5,749,884 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1) 経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税引き上げに伴う反動減が顕在化したものの、公共投資及び企業の設備投資は堅調に推移し、雇用・所得環境が改善した他、年後半に向けて輸出の増加も期待される等、景気回復基調は持続しております。一方、世界経済は、米国・欧州で緩やかに回復し、中国では景気下支え策に効果が見られているものの、地政学的緊張の高まりによる原油価格の動向、米国の量的緩和終了による株価の動向等、種々の下振れリスクも懸念される状況です。

このような環境のもとで当社グループは、主力商品の圧砕機、環境関連機器、油圧ブレーカの販売に注力しましたが、駆込み需要の反動減もあり当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高2,481百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益209百万円（前年同期比22.4%減）、経常利益213百万円（前年同期比20.1%減）、四半期純利益134百万円（前年同期比20.5%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

国内事業は、売上高全体で2,001,209千円（前年同期比7.5%減）となっており、圧砕機の売上高は848百万円（前年同期比2.9%増）、環境機械は359百万円（前年同期比15.5%減）、油圧ブレーカに関しては174百万円（前年同期比12.9%増）となりました。また、原材料売上高は303百万円（前年同期比6.3%増）及び修理売上高は148百万円（前年同期比11.8%減）となりました。

海外事業は、売上高480百万円（前年同期比33.1%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、11,510百万円（前連結会計年度末11,576百万円）となり65百万円減少しました。商品及び製品が330百万円、原材料及び貯蔵品が90百万円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が269百万円、受取手形及び売掛金が307百万円それぞれ減少したことが主な要因です。

## (負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、5,489百万円（前連結会計年度末5,606百万円）となり116百万円減少しました。支払手形及び買掛金が218百万円増加しましたが、未払法人税等が123百万円、短期借入金が100百万円、長期借入金（1年内返済予定含む）が69百万円それぞれ減少したことが主な要因です。

## (純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、6,020百万円（前連結会計年度末5,969百万円）となり50百万円増加しました。剰余金処分として配当の支払82百万円がありましたが、四半期純利益134百万円を計上したことが主な要因です。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階において平成26年5月13日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の見通しを変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## (税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,396,104	2,126,930
受取手形及び売掛金	3,079,281	2,772,224
商品及び製品	1,321,102	1,651,383
原材料及び貯蔵品	1,331,730	1,422,626
その他	223,905	339,830
貸倒引当金	△7,703	△7,507
流動資産合計	8,344,421	8,305,489
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	848,028	835,240
機械装置及び運搬具(純額)	351,285	335,982
土地	1,445,870	1,445,816
その他(純額)	34,982	32,953
有形固定資産合計	2,680,166	2,649,993
無形固定資産		
その他	182,170	179,981
無形固定資産合計	182,170	179,981
投資その他の資産		
その他	381,224	386,048
貸倒引当金	△11,954	△11,467
投資その他の資産合計	369,269	374,581
固定資産合計	3,231,606	3,204,555
資産合計	11,576,027	11,510,044

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,083,180	2,302,031
短期借入金	2,050,000	1,950,000
1年内返済予定の長期借入金	252,217	230,552
未払法人税等	209,774	85,839
賞与引当金	111,383	52,042
役員賞与引当金	42,500	—
その他	280,896	336,888
流動負債合計	5,029,951	4,957,353
固定負債		
長期借入金	251,157	202,829
退職給付に係る負債	286,031	290,844
その他	39,162	38,421
固定負債合計	576,351	532,094
負債合計	5,606,302	5,489,447
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,473,370	1,473,370
資本剰余金	1,438,935	1,438,935
利益剰余金	3,105,224	3,156,588
自己株式	△91,211	△91,267
株主資本合計	5,926,318	5,977,625
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,242	56,296
繰延ヘッジ損益	409	△1,360
為替換算調整勘定	△25,229	△25,411
退職給付に係る調整累計額	△1,850	△1,387
その他の包括利益累計額合計	28,571	28,137
新株予約権	14,834	14,834
純資産合計	5,969,724	6,020,597
負債純資産合計	11,576,027	11,510,044

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	2,524,485	2,481,439
売上原価	1,772,466	1,736,729
売上総利益	752,019	744,710
販売費及び一般管理費	481,737	535,014
営業利益	270,282	209,696
営業外収益		
受取利息	1,616	502
受取配当金	1,002	2,126
為替差益	2,536	—
固定資産売却益	2,561	14,481
その他	820	3,651
営業外収益合計	8,537	20,762
営業外費用		
支払利息	8,027	5,203
債権売却損	2,022	2,478
為替差損	—	7,230
その他	1,119	1,736
営業外費用合計	11,168	16,648
経常利益	267,650	213,810
税金等調整前四半期純利益	267,650	213,810
法人税等	98,748	79,603
少数株主損益調整前四半期純利益	168,902	134,206
四半期純利益	168,902	134,206

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	168,902	134,206
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,338	1,054
繰延ヘッジ損益	△624	△1,770
為替換算調整勘定	38,429	△181
退職給付に係る調整額	—	462
その他の包括利益合計	39,143	△434
四半期包括利益	208,045	133,772
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	208,045	133,772
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,163,559	360,926	2,524,485	—	2,524,485
セグメント間の内部売上高又は 振替高	45,672	—	45,672	(45,672)	—
計	2,209,231	360,926	2,570,158	(45,672)	2,524,485
セグメント利益	238,998	32,273	271,272	△989	270,282

(注)1 セグメント利益の調整額△989千円は、セグメント間取引消去△989千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,001,209	480,230	2,481,439	—	2,481,439
セグメント間の内部売上高又は 振替高	30,084	537	30,621	(30,621)	—
計	2,031,293	480,768	2,512,061	(30,621)	2,481,439
セグメント利益	148,197	60,629	208,827	869	209,696

(注)1 セグメント利益の調整額869千円は、セグメント間取引消去869千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。